

授業タイプ別「共通ルーブリック」(学内スタンダード)

A 授業タイプ：講義型（知識・技能の習得による理解に重点をおく授業）

成績評価		優	良	可	不可
評価基準 評価項目		履修目標のレベル以上の優れた状況に達している。	履修目標のレベルに十分満足できる状況に達している。	履修目標のレベルに達していると認められる。	履修目標のレベルに達していないと認められる。
1	理解力 (知識・技能)	授業内容を超えた知識・技能を習得し、高い理解力が認められる。	授業内容をほぼ理解し、目標とする知識・技能を習得している。	基本的な学習内容を理解しているが、その内容に課題も認められる。	授業内容がまったく理解できていない。
2	論理的思考力・表現力 (思考・判断・表現)	高い論理的思考力と表現力を身に付け、高い能力が認められる。	自ら論理的に思考して整理し、表現することができる能力を身に付けている。	指導・助言を得ながら取り組み、基本的な論理的思考力や表現力が身に付けている。	論理的思考力や表現力がまったく身に付いていない。
3	意欲・学習能力 (主体的に学ぶ意欲・態度・学習能力)	自ら進んで学習に取り組み、また他者と協働して授業内容を超えた学習をする高い能力が認められる。	授業で示された課題や予習に自ら対応し、集団での学習にも十分に対応できる学習能力を身に付けている。	指導・助言を得ながら、意欲をもって学習する基本的な能力は身に付けている。	学習に対する意欲が認められず、自主的な学習や他者と協働しての学習に対する能力がまったく身に付いていない。

B 授業タイプ：実験型（手順に即した実験を行い、現象の考察をレポートする授業）

成績評価		優	良	可	不可
評価基準 評価項目		履修目標のレベル以上の優れた状況に達している。	履修目標のレベルに十分満足できる状況に達している。	履修目標のレベルに達していると認められる。	履修目標のレベルに達していないと認められる。
1	実験内容の理解力	自ら進んで実験内容を調べ理解し、他者にも説明できる。	実験内容を理解し、他者とも相互に理解を図ることができる。	指導・助言等を受けて、基本的な理解ができる。	頻繁に実験内容の予習・準備を怠り、実験全般について理解できない。
2	実験スキルの習得・行動力	他者をリードする態度で積極的に実験を進めるスキルや行動力を身に付けている。	自発的に実験を進めるスキルや行動力が身に付いている。	予め示された手順に従って、実験を進めるスキルや行動力が身に付いている。	実験スキルがまったく身に付かず、手順に従って実験が行えない。
3	実験レポートの作成・表現力	実験から得たデータを活用し、また自ら調べ考察したことを含めて表現する力が身に付いている。	実験から得たデータを活用し、自らの考えを正確に他者に伝える表現力が身に付いている。	指導・助言等を受けて、実験で得たデータを活用し表現する力が身に付いている。	実験で得たデータを活用し、説明する表現力がまったく身に付いていない。

C 授業タイプ:実習型 (習得した知識やスキルを活用し、臨床現場での体験学習に取り組む実務実習の授業)

成績評価		優	良	可	不可
評価基準 評価項目		履修目標のレベル以上の優れた状況に達している。	履修目標のレベルに十分満足できる状況に達している。	履修目標のレベルに達していると認められる。	履修目標のレベルに達していないと認められる。
1	知識・スキルの獲得	自ら進んで実習体験に取り組み、高い知識とスキルを獲得し、他者にも進んで説明できる。	実習体験を通じて知識とスキルを獲得し、他者とも相互に理解を図ることができる。	指導・助言等を受けて、実習体験を通じて、基本的な知識・スキルを獲得している。	実習内容の予習・準備を怠り、知識・スキルがまったく身に付いていない。
2	コミュニケーション能力と行動力	他者をリードする態度で積極的に実習に取り組み、高いコミュニケーション能力と行動力を身に付けている。	自主的・協働的に実習体験に取り組み、コミュニケーション能力や行動力を身に付けている。	指導・助言等を受けて、実習体験を通じて、必要なコミュニケーション能力や行動力を身に付けている。	実習体験を通じて、コミュニケーション能力や行動力がまったく身に付いていない。
3	実習報告の作成・表現力	実習を通じて目標以上の成果を得て、自ら調べ考察したことを整理し表現する力が身に付いている。	実習から得た成果を活用し、自ら考察したことも含め、正確に他者に伝える表現力が身に付いている。	指導・助言等を受けて、実習で得た成果について正確に表現する力が身に付いている。	実習を通じて得た成果等について説明する表現力がまったく身に付いていない。

D 授業タイプ:演習型 (提示された問題を解き、課題を解決して説明するなど重点をおく授業)

成績評価		優	良	可	不可
評価基準 評価項目		履修目標のレベル以上の優れた状況に達している。	履修目標のレベルに十分満足できる状況に達している。	履修目標のレベルに達していると認められる。	履修目標のレベルに達していないと認められる。
1	課題解決能力	独自の力で課題を設定し、課題を解くことができる。	文献等で調べるなどして課題を見出し、自主的に独力で課題を解くことができる。	指導・助言等を受けて課題を設定し、課題を解くことができる。	課題を見出せず、自ら課題を解くこともできない。
2	解決した内容を口頭で表現し説明する能力	解決した内容を聴衆に伝わるよう工夫し、口頭で魅力ある説明ができる。	解決した内容を補足しながら口頭で説明できる。	解決した内容に課題はあるものの、口頭説明できる。	課題学習にまったく取り組めず、口頭説明できない。
3	解決した内容を文書で表現し説明する能力	解決した内容を、他者に対して説得する明確な文書に表現し説明できる。	解決した内容を論理が通る文書で表現し説明できる。	解決した内容に課題はあるものの、文書に表現し説明できる。	課題学習にまったく取り組めず、文書に表現し説明できない。

E 授業タイプ：課題研究型（個別テーマを設定し、課題研究や卒業研究に重点をおく授業）

成績評価		優	良	可	不可
評価基準 評価項目		履修目標のレベル以上の優れた状況に達している。	履修目標のレベルに十分満足できる状況に達している。	履修目標のレベルに達していると認められる。	履修目標のレベルに達していないと認められる。
1	テーマ選択力・研究計画力	独創的なテーマを選択し、詳細で明確な研究計画を立案して取り組むことができる。	自らテーマを選択し、自主的に研究計画を立案して取り組むことができる。	指導・助言等を受けて課題を見出し、提示されたテーマを選択し、研究計画を立案できる。	自ら課題を見出し、テーマ設定や研究計画の立案がまったくできない。
2	調査分析能力	新たな手法を用いて調査や分析を行い、結論を導くことのできる高い調査分析能力が身に付いている。	自ら計画的に調査を実施し、その内容を分析して研究に取り組むことができる。	指導・助言等を受けて調査を実施し、その内容を分析して研究に取り組むことができる。	指導・助言等を受けた調査がまったく実施できない。
3	論文内容・表現力	他者が気付かない観点で自らの考えを整理して魅力ある論文内容にまとめ表現することができる。	自らの力で論文内容を整理し、他者にわかりやすい表現でまとめることができる。	指導・助言等を受けて、論文内容を整理し、表現することができる。	指導・助言等を受けて、論文内容をまとめ表現することがまったくできない。